

個人情報の保護に関する基本方針

あおば社会保険労務士法人（以下、「当法人」といいます。）は、個人情報の取扱いが安全かつ適正に行われるよう取り組むことが社会的責務であると考え、以下の基本方針に従って、個人情報を適切に取り扱います。

1. 関係法令・ガイドライン等の遵守

当法人は、個人情報に関して適用される法令、ガイドラインその他の規範を遵守します。

2. 個人情報の取得について

当法人は、個人情報の取得は適法かつ公正な手段によって行います。

3. 個人情報の利用について

当法人は、取得する個人情報の利用目的をできるだけ特定し明らかにします。個人情報の利用は、利用目的の範囲内で行います。

4. 個人情報の第三者への開示・提供について

当法人は、次の場合を除き、本人の同意を得ることなく個人情報を第三者に開示・提供することはいたしません。

(1) 法令に基づく場合

(2) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合

(3) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合

(4) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合

(5) 法第27条第2項（オプトアウト（ただし、要配慮情報は除く））ないし法第27条第5項第1号ないし第3号（委託、事業承継、共同利用）の場合

(6) 法第28条に定める外国の第三者に提供する場合（例外該当事例を除く）

5. 個人情報の適切な委託について

当法人は、個人情報を第三者に委託して利用する場合は、当該第三者における安全管理措置の状況等に照らし、委託を行うことの適切性を検討するとともに、当該第三者との間で秘密保持を含め適切な監督を行うために必要な事項を定めた業務委託契約を締結した上で提供するなどし、これらをもって委託先への適切な監督を実施します。

6. 匿名加工情報の作成・提供・利用について

(1) 当法人において匿名加工情報を作成するときは、特定の個人を識別すること及びその作成に用いる個人情報を復元することができないようするため、個人情報保護法その他関係法令の定めに則り、当法人は加工基準を設定し、これに従い当該個人情報を加工します。

(2) 当法人において匿名加工情報を作成するときは、その作成に用いた個人情報から削除した記述・個人識別符号や具体的に選択された加工方法に関する情報は、当法人の個人情報保護担当役員・個人情報統括責任者・当該匿名加工情報を作成する現場管理者及び現場管理者が指名した者以外の者には接触させないものとし、個人情報統括責任者は、これを確保するため、加工方法等の情報を他の情報と分別管理するほか、これを記録する媒体の持出管理、保管場所の施錠、これを記録するサーバあるいはファイルへのアクセスに際してのID管理・パスワード設定を行う等、個人情報の漏えい防止及び安全性確保に向けた対応に準じ、必要な措置を講じます。

(3) 当法人において匿名加工情報を作成するときは、当該匿名加工情報に含まれる個人に関する情報の項目を、第三者に提供するときは、第三者に提供される匿名加工情報に含まれる個人に関する情報の項目及びその提供の方法をそれぞれ公表します。

(4) 当法人において匿名加工情報を作成・利用する場合においては、当該匿名加工情報を他の情報と照合せず、当該匿名加工情報の作成に用いられた個人情報に係る本人を識別しません。

7. 仮名加工情報の作成・利用について

- (1) 当法人において仮名加工情報を作成・利用するときは、①特定個人を識別できる記述等の全部又は一部を削除し、②個人識別符号を全部削除し、若しくは③個人情報に含まれる利用されることにより財産的被害の生ずるおそれがある記載等を削除するなど（いずれも置き換え含む）、特定の個人を識別することができないようするため、個人情報保護法その他関係法令の定めに則り、当法人は必要な加工基準を設定し、これに従い当該個人情報を加工します。
- (2) 当法人において仮名加工情報を作成するときは、その作成に用いた個人情報から削除した記述・個人識別符号や具体的に選択された加工方法に関する情報（削除情報等）は、当法人の個人情報保護担当役員・個人情報統括責任者・当該仮名加工情報を各部署の現場管理者及び現場管理者が指名した者以外の者には接触させないものとし、個人情報統括責任者は、これを確保するため、削除情報等を他の情報と分別管理するほか、これを記録する媒体の持出管理、保管場所の施錠、これを記録するサーバあるいはファイルへのアクセスに際しての ID 管理・パスワード設定を行う等、個人情報の漏えい防止及び安全性確保に向けた対応に準じ、必要な措置を講じます。
- (3) 当法人において仮名加工情報を作成するときは、その利用目的を公表し、その目的の範囲で利用するものとし、利用の必要がなくなった場合は遅滞なくこれを消去します。
- (4) 当法人において仮名加工情報を作成・利用する場合においては、当該仮名加工情報を他の情報と照合せず、当該仮名加工情報の作成に用いられた個人情報に係る本人を識別しません。

8. 個人情報に関する安全管理措置

個人情報への不正アクセス、個人情報の漏えい、滅失、又は毀損の予防及び是正のため、当法人内において規程を整備し安全対策に努めます。以上の目的を達するため、当法人は以下の措置を講じています。

- (1) 個人情報・個人データの適正な取扱いのため、法令及びガイドラインが定める各対応を実施するに当たっての基本方針の策定
- (2) 取得・利用・保存・提供・削除・廃棄等の各対応及び責任者と役割を定めた個人情報取扱規程の策定
- (3) 責任者の設置、個人データを取り扱う職員等及び取扱い個人データの範囲の明確化、法及び規程に違反している事実又は兆候を把握した場合の責任者への報告連絡体制の整備、取扱い状況に関する定期点検等の組織的安全管理措置
- (4) 個人データについての秘密保持に関する事項を就業規則に記載し、個人データの取扱いに関する留意事項について定期研修を実施する等の人的安全管理措置
- (5) 職員等の入退出制限、持ち込み機器の制限、個人データを取り扱う機器及び電子媒体・書類の盗難・紛失等を防止するための持ち出し制限・管理等の物理的安全管理措置
- (6) 個人データを取り扱う情報システムに対する外部からの不正アクセス又は不正ソフトウェアから保護するシステムの導入等の技術的安全管理措置

9. 改善措置

当法人は、個人情報の取扱いに関する社会環境の変化に的確に対応するよう努めます。また必要に応じて本方針をはじめ各種規程等につき、変更、修正、又は追加を行うなど、改善をするよう努めます。

10. 開示等請求への対応

当法人は、本人から保有個人データの開示、訂正、追加又は削除、利用停止の請求を受けた場合には、当法人の規程に従い合理的な期間と妥当な範囲内でこれに対応します。

11. 質問及び苦情処理の窓口

当法人は、対応する窓口にいたいたいた個人情報に関する問い合わせや苦情等に対して、適切かつ誠実、迅速に対応いたします。

平成 17 年 1 月 1 日（令和 4 年 4 月 1 日更改）

あおば社会保険労務士法人 代表社員 藤原英理

当法人の個人情報の保護に関する基本方針に関するお問い合わせ先

本社：静岡県三島市寿町 3-39 田代ビル 2A

電話番号：055-983-6770